

令和5年度 地域と連携したリアルな体験活動充実事業
 「“島じゅうキャンパス”チャレンジ&エコツアー」実施要項

山口県教育委員会

1 趣 旨

自然体験活動やグループでの他者との関わりを通して、自分の能力や可能性に気づき、子どもたちの社会を生き抜く力として必要な非認知能力（自己肯定感、自律性、協調性、積極性等）の向上を図る。

また、地域の特色を生かしたエコツアーを通して、自然環境や歴史文化等を体験しながら学ぶことで、自然や文化を守り未来への遺産として引き継いでいく活力ある持続的な地域をつくる人材を育成する。

2 主 催

山口県教育委員会

3 後 援

周防大島町教育委員会

4 実施内容及び対象、期間

プログラム名・期間	対象	定員
事前説明会：6月25日(日)	以下 A 参加者及び保護者	—
A：チャレンジ&エコツアー (①②)	小学5・6年生及び中学生	32人
B：エコツアー (③)	小学5・6年生及び中学生	24人
①やまぐちアドベンチャーキャンプ：7月30日(日)～8月4日(金)[5泊6日] ②しまキャン：8月4日(金)～8月5日(土)[①から続けて1泊2日] ③学習交流ツアー：12月23日(土)～12月25日(月)[2泊3日] (予定)		

5 場 所

旧周防大島町立安下庄中学校及び周辺山城・海域

6 事前説明会

日時：令和5年6月25日(日) 9時30分～12時00分

場所：旧周防大島町立安下庄中学校(周防大島町安下庄)

対象：チャレンジ&エコツアー参加者及び保護者

内容：プログラムの目的、持参品や感染防止対策の説明、保護者との質疑応答、参加者同士の間関係づくり、野外活動に係る基本スキルのレクチャー等
 ※応募多数による抽選の場合、事前説明会への出席が可能な参加者を優先する。

7 日程

	チャレンジ	A	B	研修内容(例)
やまぐち アドベンチャー キャンプ	7月30日(日)～ 8月4日(金)AM	○	—	・開会式(やまぐちアドベンチャーキャンプ) ・バックパッキング(荷物を背負っての山歩き) ・ソロ(一人になる環境で思考する) ・グループミーティング ・クリーンアップ(片付け) ・ファイナルミーティング
しまキャン ン	8月4日(金)PM ～8月5日(土)	○	—	・開会式(しまキャン) ・講習会(自然・環境) ・マリンアクティビティ(シュノーケリング、シーカヤック)

				<ul style="list-style-type: none"> ・海浜清掃 ・閉会式
学習交流 ツアー (予定)	12月23日(土) ～12月25日(日)	—	○	<ul style="list-style-type: none"> ・開会式 ・サイクルツアー ・ミカン収穫体験 ・ジャム作り・販促 ・学習成果発表会・閉会式

8 参加費

- A) チャレンジ&エコツアー：24,000円（食費、装備品、活動代、保険代、消耗品等）
 B) エコツアー：未定（※後日別途チラシを送付）

9 指導者

山口県野外教育活動指導者研修会を修了した指導者等

10 携行品

マスク（必要に応じて）、長袖シャツ、半袖Tシャツ、下着、長ズボン、ソックス、帽子、タオル、軽登山靴、雨具（カッパ）、ヘッドランプ、軍手、油性ボールペン、空のペットボトル(500ml)、チャック式クリアフォルダー、歯ブラシ、ビニル袋、虫除けスプレー・虫さされの薬、水着、マリンシューズ等

※ザックをはじめ、野外の生活に必要な装備のほとんどは主催者側で共同装備として準備する。（詳細は事前説明会時に詳しく説明を行う。）

11 募集方法

- ・Aは5月中旬・Bは10月以降（予定）に県内全小中学校、特別支援学校（小中学部）に募集チラシを配付する。
- ・地域連携教育推進課ホームページに募集ページを掲載する。

12 申込方法

「往復はがき」にて申し込む。（締切り Aは6月5日（月）、Bは後日案内）

13 その他

- ・やまぐちアドベンチャーキャンプ参加者の決定にあたっては、不登校等の課題を抱える児童生徒に配慮する。
- ・専門家の指導の下、必要な感染防止対策を講じた上でプログラムを実施する。
- ・今後の新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し事業を中止する場合がある。
- ・本事業は文部科学省の委託事業「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」を活用して実施する予定としており、委託契約の条件によっては内容を変更して実施する。

14 問合せ先

山口県教育庁地域連携教育推進課青少年教育班

〒753-8501 山口県山口市滝町1-1

電話：083-933-4650 FAX：083-933-4669

電子メール：a50400@pref.yamaguchi.lg.jp

担当：上野 剛